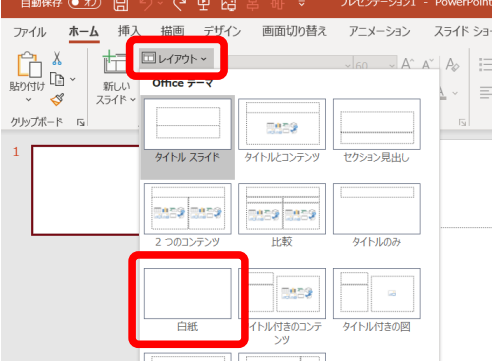
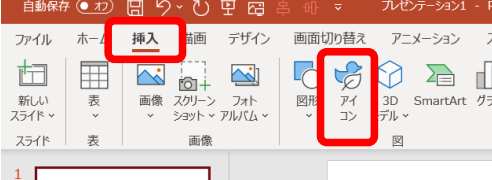


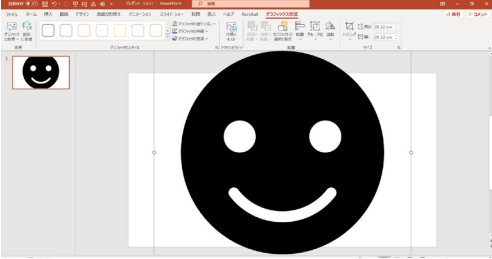


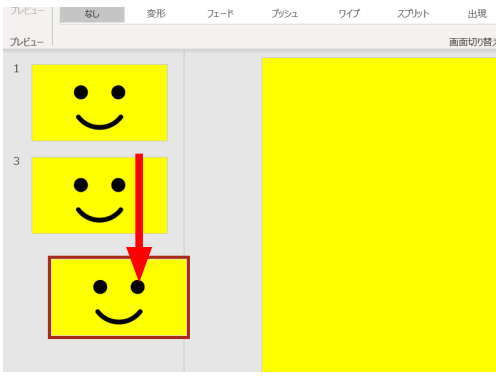
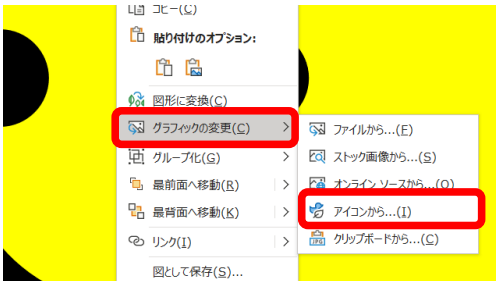
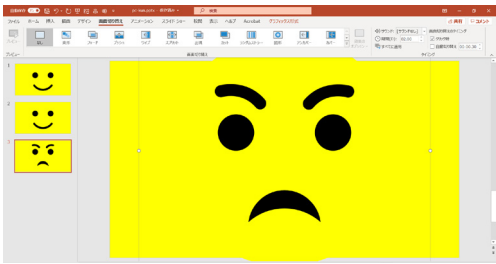
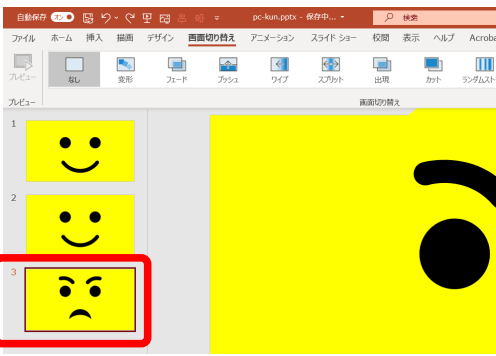
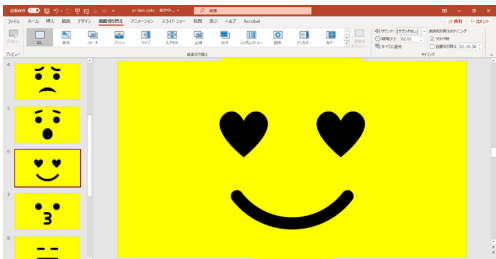
このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

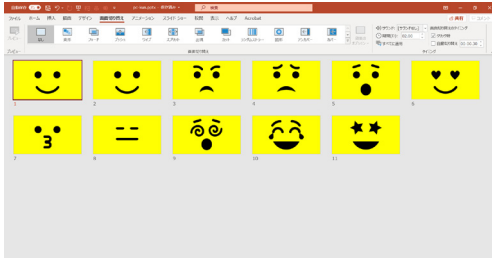
<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>「挿入」→「アイコン」。</p>
<p>3</p>		<p>検索窓に「顔」と入力し、   を選択して、「挿入」。</p>
<p>4</p>		<p>スライドからはみでるくらい大きくします。</p>

5		「グラフィックの塗りつぶし」→「黄」。
6		「挿入」→「図形」→「楕円」。
7		顔のアイコンと同じくらいの大きさの円を描きます。
8		塗りつぶしを黒。
9		図形の上で右クリックし、「最背面へ移動」。
10		画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。

<p>11</p>		<p>画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが出るので、「色」→「黄」。</p>
<p>12</p>		<p>スライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」＋「D」キーで、複製。</p>
<p>13</p>		<p>アイコンの上で右クリックし、「グラフィックの変更」→「アイコンから」。</p>
<p>14</p>		<p>検索窓に「顔」と入力し、   を選択して、「挿入」。</p>
<p>15</p>		<p>スライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」＋「A」キーで、全てのサムネイルを選択。</p>


16		<p>「画面切り替え」→「自動切り替え」にチェック。「0.3」と入力。</p>
17		<p>「ファイル」→「エクスポート」→「アニメーション GIF の作成」。 サイズを「特大」にし、「GIF を作成」。 アニメーション GIF として保存されます。</p>
18		<p>2枚目のスライドのサムネイルをクリックし、「Delete」キーで、削除。</p>
19		<p>1枚目のスライドの下あたりをクリックし、「Enter」キーで、新しいスライドの作成。</p>
20		<p>「挿入」→「画像」で、先ほど保存したアニメーション GIF を挿入します。</p>
21		<p>1枚目のスライドのサムネイルをクリック。</p>

22		<p>「画面切り替え」→「自動切り替え」のチェックを外す。</p>
23		<p>「Ctrl」＋「D」キーで、1枚目のスライドを複製。クリックしながら、2枚目のスライドの下に移動。</p>
24		<p>アイコンの上で右クリックし、「グラフィックの変更」→「アイコンから」。</p>
25		<p>検索窓に「顔」と入力し、好きな表情を選んで、「挿入」。</p>
26		<p>3枚目のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」＋「D」キーを、適当な回数押して、スライドを複製。</p>
27		<p>手順 24、25 で、いろいろな表情に変えましょう。</p>



「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。  
スライドショーのジャンプ機能  
「数字（スライド番号）」→「Enter」キーで、  
指定のスライドにジャンプします。  
これを使って、パソコンくんに話をさせます。

話をするときの基本は、  
「2」→「Enter」で、アニメーション GIF のスライ  
ドにジャンプし、話し終わったら、  
「1」→「Enter」で普通の顔に戻ります。  
話の内容に合わせて、表情を変えましょう。

どの表情が何番かは覚えきれないので、  
編集画面の右下  をクリックし、スライド一  
覧を表示させ、スクリーンショットを撮り、印刷し、  
それを見ながらやれば、なんとかなります。